

発生動向の概況

咽頭結膜熱（プール熱）が例年より早く増加しています。特に中予で多く、急激な増加を示しています。その他の地区ではまだ多くはありません。学校などではプールの時期を迎えたことから、これから県下全域で患者数の増加が予想されます。手洗いや水泳前後のシャワーの励行など、感染予防に努めましょう。

手足口病は八幡浜地区でやや多発していますが、県全体ではあまり多くありません。東予ではほぼ横ばいで推移し、中南予ではやや増加傾向が見られます。ヘルパンギーナは例年よりも早く増加しはじめましたが、緩やかな増加で、ほぼ例年並の発生状況となりました。多発していた八幡浜地区ではやや減少していますが、その他の地区では増加傾向を示しています。両疾患とも例年では7月に流行のピークを迎えていますので、今後の動向にご注意ください。

感染性胃腸炎は冬の流行時期と比べると減少しましたが、4月以降は横ばいで推移しており、他の疾患と比べると多くの患者が発生しています。ウイルス性が中心ですが、細菌性の胃腸炎も増えてきたようです。気温も高くなり細菌の繁殖しやすい時期を迎えましたので、手洗いに加え、食品の温度管理などの食中毒予防も心がけてください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 五類感染症 : アメーバ赤痢 1 例
破傷風 1 例

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.6	中予で例年より早く増加。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.8	中予でやや多発し、増加傾向が見られる。
感染性胃腸炎	➡ 5.3	4月以降ほぼ横ばいで推移し、依然として患者数は多い。
手足口病	➡ 1.2	中南予でやや増加傾向。八幡浜地区で多い。
ヘルパンギーナ	➡ 3.0	県下全域でやや多発。八幡浜地区では減少しているが、他の地区では増加傾向。
流行性耳下腺炎	➡ 1.8	西条地区、今治地区、中予でやや多い。

解析評価委員のコメントから



感染性胃腸炎：寒い季節に比べると患者数はずっと少ないのですが、それでもほかの疾患よりは多く出ています。ウイルス性のものは多様なウイルスが出ています。細菌性のものが少し増えてきました。時節柄食中毒に対する一般的な注意が大切です。（東予）

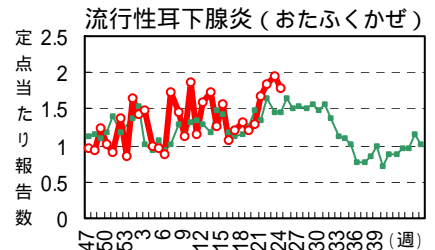
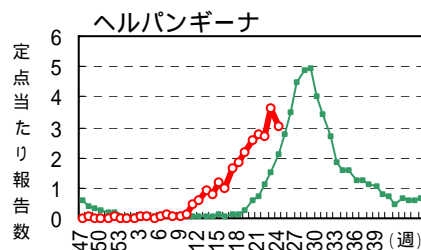
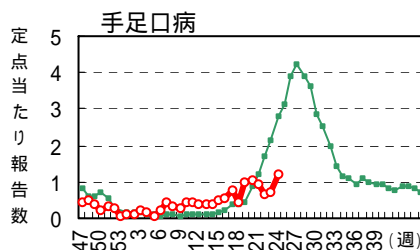
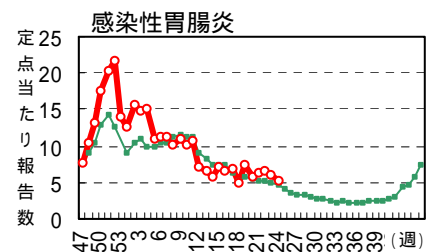
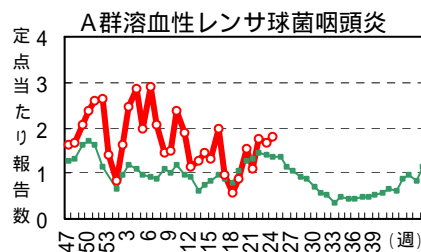
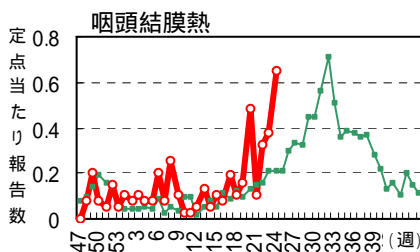
手足口病：やや増加しています。手足の発疹が典型的でないものもあります。（中予）

ヘルパンギーナ：ぼちぼち見かけますが、まだ多発といった状態ではありません。（南予）

流行性耳下腺炎：引き続き見られます。今のところ髄膜炎等の合併例は多くないようです。（中予）

その他：アデノウイルスによる咽頭炎・扁桃炎（浸出性扁桃炎）が少し増えているようです。（東予）

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

感染性胃腸炎患者数は、相変わらず横ばい状態で推移しています。ウイルス検査（6月10日までの検体）ではサボ、アデノウイルスが、細菌検査ではカンピロバクターが検出されています。検出頻度はまだウイルス（とくにサボウイルス）が多いようです。

ヘルパンギーナ（HA）、手足口病（HFMD）の患者数増加に伴い、これらの患者検体もぼつぼつ搬入されています。中四国のエンテロ情報では、高知県でコクサッキーウイルス A6 型が多数分離（咽頭ぬぐい液）されており、それらの臨床診断名は HA と HFMD がほぼ同じ割合のようです。

上・下気道炎、熱性疾患の検体が増加していますが、咽頭結膜熱の検体はまだありません。下気道炎からインフルエンザ AH3（23 週）が、A 群溶レン菌咽頭炎でその原因菌が検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(5月16日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数		
20	5/16~5/22	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1		
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	2		
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1		
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2		
			上気道炎	アデノ2	咽頭ぬぐい液	1		
21	5/23~5/29	西条	不明熱	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1		
			手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1		
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1		
				ノロ	糞便	3		
				サボ	糞便	2		
				ノロ・サボ	糞便	1		
			下気道炎	アデノ5	咽頭ぬぐい液	1		
			上気道炎	アデノ5	咽頭ぬぐい液	1		
			不明熱	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1		
				アデノ1	咽頭ぬぐい液	1		
				アデノ5	咽頭ぬぐい液	1		
			単純ヘルペス1	咽頭ぬぐい液	1			
		22	5/30~6/5	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
					感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
						アデノ	糞便	1
カンピロバクター	糞便					3		
下気道炎	単純ヘルペス1				咽頭ぬぐい液	1		
23	6/6~6/12				松山市	感染性胃腸炎	サボ	糞便
			カンピロバクター	糞便		1		
		下気道炎	インフルA香港	咽頭ぬぐい液		1		
24	6/13~6/19	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1		

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2005年4月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月						合計	
	2005							
	1	2	3	4	5	6		
ウイルス	コクサッキー - A6		1	8	6	3	18	
	コクサッキー - A16	1	1		1	1	4	
	エコー 3			1			1	
	エコー 6	1	1				2	
	ポリオ 1				1		1	
	ポリオ 2					1	1	
	インフル A 香港	2	13	20	14	3	1	53
	インフル B	3	21	19	5			48
	RS	7		2				9
	ムンプス	1	1	1	2			5
	ロタ	4	14	15	5	6		44
	アストロ				1			1
	ノロ	26	9	7	5	7		54
	サボ		10	10	5	9	4	38
	アデノ		1		1		1	3
アデノ 1			1		2		3	
アデノ 2	2			1	1		4	
アデノ 3	1						1	
アデノ 5			1	1	3		5	
単純ヘルペス 1			1		2		3	
ウイルス 計	48	72	86	48	38	6	298	
細菌	サルモネラ O7			1			1	
	カンピロバクター		1	1	2	2	4	
	A群溶レン菌	3		1		1	2	
細菌 計	3	1	3	2	3	6	18	

検出病原体	インフル エンザ	A 群 溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	腸 重 積	不 明 熱	合 計
コクサッキーA6				1	1			1	2		4	9
コクサッキーA16				2								2
ポリオ1											1	1
ポリオ2			1									1
インフル A 香港	7							3	1		7	18
インフル B	4							1				5
ムンプス					1	1						2
ロタ			11									11
アストロ			1									1
ノロ			12									12
サボ			18									18
アデノ			2									2
アデノ 1										1	1	2
アデノ 2								1	1			2
アデノ 5								1	2		1	4
単純ヘルペス1								1				1
ウイルス 計	11		45	3	1	1	1	8	6	1	15	92
カンピロバクター			8									8
A群溶レン菌		3										3
細菌 計		3	8									11

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 24 週 (2005.6.13 ~ 6.19)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央			1		17	3	1	1	3			4	2	-	-						四国中央
西条				4	32	9	4	1	9			8	10		3			1			西条
今治			2	3	13	15	2		5			32	14		11		1	3			今治
松山市	4	1	19	27	68	27	12	4	12			48	33		4	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	21	38	3	6		4			8	6		3						松山
八幡浜			1	6	26	9	15	1	7			9	1		4						八幡浜
宇和島				6	2	2	4		1			3									宇和島
愛媛県	4	1	24	67	196	68	44	7	41			112	66		25		1	4			愛媛県
1週前	5	1	14	61	228	44	27	1	52	1		134	72		16		1	4			1週前
2週前	20	4	12	65	240	67	25	6	54			100	68		24						2週前
3週前	26	3	4	41	238	53	35	6	38			102	62		21	1	1	1			3週前
-6ヶ月					2	4	3		4			1									0
-12ヶ月					9	2	7		22			8									1-4
1	1	1		23	9	14			12			24	2	1		1	1				5-9
2	1	3	5	27	15	9			3			28	7				1	1			10-14
3		4	5	33	17	4	1					24	9					1			15-19
4		8	9	20	9	2	2					19	23	1							20-24
5		3	17	21	4	1	1					5	12	1							25-29
6			8	9	4		2					1	4	1							30-34
7	1	1	6	11	1	3	1					1	3	1							35-39
8		2	8	8									3								40-44
9	1	1	2	7	2								1	1							45-49
10-14		1	5	16	1							1	2	1							50-54
15-19				2										2							55-59
20-29 ⁵⁾			2	8		1								6							60-64
30-39	1													5							65-69
40-49														2							70-
50-59														2							
60-69														1							
70-79 ⁶⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

四国中央			.3		5.7	1.0	.3	.3	1.0			1.3	.7	-	-						四国中央
西条				.7	5.3	1.5	.7	.2	1.5			1.3	1.7		3.0			1.0			西条
今治			.4	.6	2.6	3.0	.4		1.0			6.4	2.8		11.0		1.0	3.0			今治
松山市	.2	.1	1.7	2.5	6.2	2.5	1.1	.4	1.1			4.4	3.0		1.3	-	-	-	-	-	松山市
松山			.3	5.3	9.5	.8	1.5		1.0			2.0	1.5		3.0						松山
八幡浜			.3	1.5	6.5	2.3	3.8	.3	1.8			2.3	.3		4.0						八幡浜
宇和島				1.5	.5	.5	1.0		.3			.8									宇和島
愛媛県	.1	.0	.6	1.8	5.3	1.8	1.2	.2	1.1			3.0	1.8		3.1		.2	.7			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 23 週 (2005.6.6 ~ 6.12)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				1	16	7		3			8		-	-							四国中央
西条				3	33	6	5	1	7		24		14	1							西条
今治			2	4	31	1	3		3		26		11	10		1	4				今治
松山市	3	1	10	36	97	15	2		21		41		34	5	-	-	-	-	-		松山市
松山	1		2	10	22	2	4		6		18		6								松山
八幡浜				3	26	5	9		9	1	14		4								八幡浜
宇和島	1			4	3	8	4		3		3		3								宇和島
愛媛県	5	1	14	61	228	44	27	1	52	1	134		72	16		1	4				愛媛県
1週前	20	4	12	65	240	67	25	6	54		100		68	24							1週前
2週前	26	3	4	41	238	53	35	6	38		102		62	21	1	1	1				2週前
3週前	52	3	18	57	216	52	39	3	53		96		48	15			1				3週前
-6ヶ月					4	4			5												0
-12ヶ月					15	3	3		24	1	12		1								1-4
1	1	1	4	1	32	6	10	1	22		23		3							3	5-9
2			2		25	4	7		1		38		5	1							10-14
3			4		34	10	4				23		17								15-19
4			2		10	22	5				14		16								20-24
5	1		2		11	23	8	1			17		11	1		1					25-29
6					15	17	3	2			2		7				1				30-34
7					6	14	1				4		4	1							35-39
8					4	9							4								40-44
9					2	12							1	1							45-49
10-14	2				3	13					1		3								50-54
15-19					2																55-59
20-29 ⁵⁾	1				3	6								2							60-64
30-39														3							65-69
40-49														2							70-
50-59														4							
60-69														1							
70-79 ⁶⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

四国中央				.3	5.3	2.3		1.0			2.7		-	-							四国中央
西条				.5	5.5	1.0	.8	.2	1.2		4.0		2.3	1.0							西条
今治			.4	.8	6.2	.2	.6		.6		5.2		2.2	10.0		1.0	4.0				今治
松山市	.2	.1	.9	3.3	8.8	1.4	.2	1.9			3.7		3.1	1.7	-	-	-	-	-		松山市
松山	.1		.5	2.5	5.5	.5	1.0	1.5			4.5		1.5								松山
八幡浜				.8	6.5	1.3	2.3	2.3	.3		3.5		1.0								八幡浜
宇和島	.1			1.0	.8	2.0	1.0	.8			.8		.8								宇和島
愛媛県	.1	.0	.4	1.6	6.2	1.2	.7	.0	1.4	.0	3.6		1.9	2.0		.2	.7				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2005年 5月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 性 (別掲)	
		肺 結 核 活 動 性							肺 外 結 核 活 動 性			
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性					そ の 他 の 結 核 菌 陽 性				菌 陰 性 ・ そ の 他
			総 数	初 回 治 療	再 治 療							
									治 療 中	治 療 中		
保 健 所 別	四国中央	1	1					1				
	西 条	3	2					2	1		1	
	今 治	3	3	2	2			1				
	松 山 市	3	3	3	3						3	
	松 山	1							1			
	八 幡 浜 宇 和 島	2 2							2 2		2 1	
愛媛県 合計		15	9	5	5			4	6		7	
年 齢 別	0-4											
	5-9											
	10-14											
	15-19											
	20-29	1							1			
	30-39									-		
	40-49									-		
	50-59	2	2					2		-	2	
	60-69	4	2	1	1			1	2	-		
70- 年齢不詳	8	5	4	4			1	3	-	5		
月 推 移	今 月	15	9	5	5			4	6		7	
	先 月	18	13	7	7		1	5	5		2	
	先々月	24	17	8	5	3	1	8	7	3	1	
愛媛県累計(2005年)		99	68	30	24	6	16	22	31	11	17	

2004年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2005年	2004年(速報値)		2003年		2002年		2001年	
		5月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	9	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西 条	11	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今 治	8	31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松 山 市	34	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松 山	7	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
	八 幡 浜 宇 和 島	18 12	42 24	25.0 17.6	38 26	22.4 18.8	49 37	28.6 26.5	36 45	20.8 31.8
愛 媛 県		99	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

- 1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの
 2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は6月21日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第21、22週 (2005.5.23 ~ 6.5)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
21週	愛媛県	.4	.1	.1	1.1	6.4	1.4	.9	.2	1.0			2.8	1.7		2.6	.2	.2	.2		
	近畿県	香川県	.1		.4	1.3	6.0	1.9	.3	.2	.9	.1	.0	.2		.3					
		徳島県	.1		.6	1.7	4.8	2.8	.9	.1	1.1			1.0		.5					
		高知県	.0		.4	2.5	3.2	2.3	.6	.1	.7	.0		2.1		1.3		.1	.6	.1	
	全 国	.5	.0	.4	1.9	6.0	2.7	.6	.4	.8	.0	.0	.7	.0	.9	.0	.0	.2	.0		
	北海道	2.0	.0	.4	3.6	3.0	2.4	.2	.1	.4			.2		.4		.0	.0			
	東北	.8		.4	1.3	6.6	2.6	.5	.5	.7		.0	.3	.7	.0	.9	.0	.4			
	関東	.1	.0	.3	2.1	5.5	2.7	.3	.5	.8	.0	.0	.6	.0	1.0	1.3	.0	.2	.0		
	甲信越北陸	.4		.7	2.5	8.8	3.4	.2	.4	.6	.0		.7		1.4	.1	.8	.0	.4	.0	
	東海	.3	.0	.5	1.5	5.2	3.5	.4	.2	.7	.0	.0	1.2	.0	1.2	.0	.6		.3		
近畿	.2	.0	.3	1.5	7.2	2.4	.3	.3	.6	.0	.0	.6	.0	.9	.0	.5	.0	.1			
中国四国	1.1	.0	.4	1.5	6.2	2.1	1.0	.2	.9	.0	.0	.7		1.3		1.0	.0	.4	.0		
九州沖縄	.4	.0	.5	1.7	5.5	2.5	1.6	.7	1.0	.0	.0	1.2		1.4	.0	1.1		.1			

(2005.6.2集計)

22週	愛媛県	.3	.1	.3	1.8	6.5	1.8	.7	.2	1.5			2.7	1.8		3.0					
	近畿県	香川県	.1		.4	1.3	4.8	1.1	.4	.4	.8	.0		.3		2.1	.7	.3			
		徳島県	.1		.5	1.9	4.8	2.3	1.3	.2	.7			.7		.6		.5			
		高知県	.0	.0	.5	1.7	3.7	1.5	.4	.2	.5			1.3		.5		1.3		.3	.1
	全 国	.3	.0	.5	1.9	5.8	2.2	.6	.4	.7	.0	.0	.9	.0	1.4	.0	.9	.0	.3	.0	.0
	北海道	1.0	.0	.5	3.0	2.7	1.8	.3	.3	.4			.2		1.2		.9		.0		
	東北	.4	.0	.4	1.6	6.0	2.2	.6	.6	.7		.0	.7	.0	1.0	.1	.9		.6	.1	.0
	関東	.0	.0	.4	2.2	5.9	2.2	.4	.5	.7	.0	.0	.7	.0	1.5	.0	1.3		.2	.0	
	甲信越北陸	.3	.0	.8	2.3	7.7	2.8	.3	.4	.7			1.0		1.9		.6		.1	.5	.1
	東海	.1	.0	.6	1.9	5.4	2.6	.5	.2	.8	.0	.0	1.6	.0	1.4	.1	.7		.5		
近畿	.1	.0	.4	1.6	7.0	2.0	.3	.4	.7	.0	.0	.6	.0	.9	.0	.5		.0	.3		
中国四国	.5	.0	.4	1.6	5.1	1.5	.8	.2	.8	.0		.6		1.2	.0	1.0		.3	.0		
九州沖縄	.3	.0	.5	1.7	5.3	2.1	1.6	.8	1.0	.0	.0	1.2		1.7	.0	.9	.0	.0	.1		

(2005.6.9集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第21、22週 (2005.5.23 ~ 6.5)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																							
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症						
全 国	2	14	2	1	108		3	1			21	1	3				3					7		14	2	4		2	1	27	2				16	1		1					
第21・22週報告数	四 国	愛 媛 県																																		1			1				
		香 川 県																																				1			1		
		徳 島 県																																					1			1	
		高 知 県																																					1			1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道			1		3																																	1			1
		東 北 道					1					12												4																1			1
		関 東 圏	1	5		1	35		1			1						1					1		3	1			1									7	1		1		
		甲信越北陸		1			6					6	1					1							1																		
		東 海 道		4			5																	2				1												2			2
近 畿 圏		3			26		1	1									1						8				1									3	1		1		1		
中国四国					11		1				1		1										1														3			3			
九州沖縄	1	1	1		21						1		2										1	1	1													2			2		
週 推 移	全 国	22週	1	5	1	1	62		1			8	1	1				2				3		7	1	1		2								5	1			1			
		21週	1	9	1		46		2	1			13		2			1					4		7	1	3			1	13	1				11				1			
		20週	1	3	1		47		2	1			5					1					3		7	3	2		2	1	14	1				6	1						
		19週	7	16			23		1	1	1		8					1					4		5	2										8	1			6	1	1	
2005年累積数	全 国	全 国	23	234	23	6	460	22	95	9	24	3		69	13	5		1	27			58	2	280	122	107	5	54	28	426	23	4		209	32				31				
		四 国	愛 媛 県	1				5											1						1	1					2						1	2					
			香 川 県		1			4					1													2			1			1							9				
			徳 島 県					3		2				1										1								1							4				
	高 知 県			1			2		1			1			1										1						2							3					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		4	2		9	4	12	9													2		6	2	2	3	4		7	1					1	2					
		東 北 道	1	9		1	56	1	4		1		26					1					10		15	3	23		7	5	10	1					12	3		1			
		関 東 圏	7	68	9	3	71	8	21		3	1		7	7			1	13				9	1	118	34	19	2	21	6	208	12	1				59	6		10			
		甲信越北陸		11	1		46	1	3				11	1				1					7		7	7	9		3	4	17						7	2		2			
東 海 道		3	55	4	1	50		6		4			2	1			6					10	1	26	7	9		5	3	53	1	1				29	1		6				
近 畿 圏	7	52	4	1	73	1	22		10			2	4			4					8		67	30	21		5	5	78	3	2				42	4		6					
中国四国	2	13	1		64	3	16		2	2		6		2							6		25	11	6		4	2	20	1					23	7		2					
九州沖縄	3	22	2		91	4	11		4			15		3							6		16	28	18		5	3	33	4					36	7		4					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.6.9集計)